

# 令和4年度 第5回青森市子ども会議 (青森ねぶた祭における子どもの権利普及啓発活動)

- 1 日 時 令和4年8月2日(火) 18時00分～21時00分
- 2 集合場所 青森市役所駅前庁舎(アウガ)5階 インナーパーク
- 3 出席者 子ども会議委員13名、子どもサポーター4名、事務局3名
- 4 活動内容 青森ねぶた祭における子どもの権利普及啓発活動
- 5 開催概要

3年ぶりに青森ねぶた祭が開催されました。

ねぶた祭1日目にわたしたち青森市子ども会議が参加して、子どもの権利普及啓発活動を行います。ねぶた祭での子どもの権利普及啓発活動には参加したことのない委員が多かったので、みんななどんなことをするのか不安と期待でドキドキしていました。

## 集 合

はじめに、アウガ5階のインナーパークに集まって子どもの権利を啓発するためのうちわや、夜でも目立つように光るブレスレット、鈴などをお互いに付け合いました。うちわには、「青森市」「子ども」「の権利」「会議」の裏に「知ってる?」「覚えて」「入って」の文字がデザインされており、委員がお互いにどれを持ちあうか選びました。

今回のねぶた祭での子どもの権利の普及啓発活動では、去年作成した子どもの権利普及啓発Tシャツを着て、今年デザインして作成したトートバックに啓発物品を詰めて、沿道でねぶたを見ているみなさんに配布します。

時間も差し迫ってきたので、手作りの「青森市子どもの権利」と「青森市子ども会議」がデザインされた提灯を持って青森市役所大型ねぶたの待機場所に向けて出発しました。



## 運行前

アウガから市役所ねぶたの待機場所まで歩きましたが、まだ運行が始まっていないのにすでに疲れている委員が多かったです。

例年であれば運行コースに全ての大型ねぶたが並び、それぞれ一斉にスタートしますが、今年度のねぶた祭は吹き流し方式で、全てのねぶたが同じ場所からスタートします。

今日は市役所ねぶたが最後のスタートだったので、別団体の囃子の音を聞きながら、市役所ねぶたの近くで運行が始まるまで待つことになり、この合間を利用して集合写真を撮りました。

ねぶた運行の実行委員さんから、子どもの権利の啓発物品を配布してもよいスペースを教えてもらい、いよいよ大型ねぶたが動き出します。待機場所から運行コースに出るまでの道のりも、沿道で見ている人がいたので啓発物品を配りながら歩きました。



## 運行スタート

市役所ねぶたのスタートは8時頃になりましたが、周りの囃子に負けないように「ラッセラーラッセラー」の掛け声に「ラッセラッセラッセラー」と声を出しながら啓発物品を配り歩きました。

先頭を歩きながら、積極的に啓発物品を配っていたのは小学生委員たちです。サポーターが持っていた分も配っていました。運行の流れに遅れないように走りながら配るのは難しかったです。

今年度の啓発物品は、①子どもの権利と青森市子ども会議の啓発チラシが入った不織布マスク、②青森市子どもの権利相談センターの携帯カードが入ったポケットティッシュ、③鈴を入れたセットです。鈴もセットになっていたため、沿道の人たちも喜んで受け取ってくれました。

### <啓発物品セット>



### <台紙>



みんなで知ろう

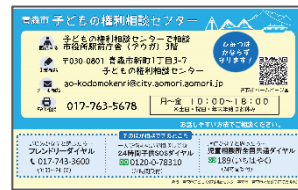
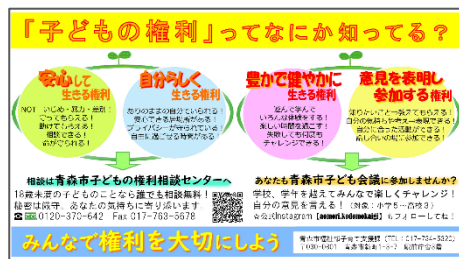
「子どもの権利」

青森市子ども会議

### <ティッシュ>



### <マスク>



啓発物品を配り終わった委員は、うちわを振りながら「ラッセラーラッセラー」と沿道へ声を出しながら子どもの権利の普及啓発をしました。

雨が降ってくるタイミングで活動を終わることができたので、ちょうどよかったです。

今回は夏休み期間の集中開催です。PCAPCAグループが考えたコースで各市内施設を周るのが楽しみです。

